

会議名	第1回 西ブロック会	<input type="checkbox"/> 全体会 <input checked="" type="checkbox"/> ブロック会 <input type="checkbox"/> 執行部会
開催日	平成 26 年 7 月 25 日(金) 14:00 ~ 17:00	
場所	厚木市総合福祉センター 5階 501 会議室	
参加者	葵の園・大和、アゼリア、えびな、大磯幸寿苑、ききょう苑、ケアガーデンさがみ湖、こまち、相模大野、 さつきの里あつぎ、サンライズ箱根、神恵苑、成和ナーシングプラザ、大地、なごみの里、ぬるみず フィオーレ湘南真田、ふれあいの丘、ほほえみの丘、水之尾、南大和老人保健施設さくらづらざ、メイプル リバーイースト、わかば <p style="text-align: right;">以上 23 施設 27 名 記録者：長塚</p>	
内容	<p>1. 開会のあいさつ ききょう苑 磯部(西ブロック長)</p> <p>2. 講義 「診療報酬改定後の病院の動向・それに伴う老健との関わり方の変化について」 講師：東名厚木病院 医療福祉相談室 医療ソーシャルワーカー 深井 杏実氏</p> <p>内容</p> <p>○平成 26 年度診療報酬改定に係る基本的な考え方 更なる高齢化 2025(平成 37 年)団魂の世代が 75 歳以上になる。 医療ニーズ：慢性疾患中心＋ニーズの増大 限られた医療資源を効果的にかつ無駄なく活用できるようにすることが必要。 具体的には 医療機関の機能分化・強化と連携 一般病床における長期入院の適正化 在宅医療の充実</p> <p>○医療費は急速な高齢化や医療の高度化等によって、今後、保険料、自己負担、特に公費がGDPの伸びを大きく上回って増大。</p> <p>○平成 26 年度の診療報酬改定は 全体改定率は+0.10% 消費税分を踏まえると-1.26%と実質はマイナス改定。</p> <p>○7 対 1 入院基本料等の見直し ・特定除外制度の見直し。 長期入院がどんな状況でも平均在院日数の計算に含まれることになった。 ・一般病棟用の重症度、医療・看護必要度の見直し。 ・自宅や在宅復帰機能を持つ病棟、介護施設へ退院した患者の割合にて基準を新設。 ・短期滞在手術基本料3について対象の手術を拡大し検査も一部対象とする。また本点数のみを算定する患者について、平均在院日数の計算対象から除外する。 ・データ提出加算の届出を要件化。</p>	

内 容

○7対1の基準を満たせない医療機関は10対1に転換
転換した場合の1日の入院基本料の差
例、7対1→10対1 255点↓
250床としたとき
1日 63万7500円の減額

今後の動向

- ・周辺の病院の在宅復帰率(75%以上)はほぼキープできている状況。
- ・ただし、次回の改定についてはさらに厳しくなる可能性あり。
- ・状況次第では在宅強化型・加算取得老健等・在宅扱いの施設でなければ退院先施設として選べなくなる可能性はありえる。

3. グループワーク(講義のフィードバック等)

情報交換(どこからの相談先が多いか・定時で仕事が終わるか等)

4. 新規施設の紹介

平成26年9月1日開設予定

医療法人沖縄徳洲会

介護老人保健施設 リハビリケア湘南厚木

一般棟:60床 認知棟:40床 デイケア:40名

厚木市戸田 2446-15

協力病院: 湘南厚木病院

5. 事務連絡

・第2回 西ブロック会 9月か10月

・新人研修 9月8日(月) ウィリング上大岡

6. 閉会のあいさつ

相模大野 岩井

以上